

TAKARAZUKA Exchanger

(物々交換の楽しさを広めて、ものを大切にする心を育む)

突然ですが・・・



- ・ 自分のお洋服、どれだけありますか？
- ・ ノリで買ったものの、来ていないお洋服ありませんか？
- ・ あげた・もらったものの趣味に合わない服ありませんか？
- ・ 痩せたら着ようと思って、置いてませんか？
- ・ セールで買ったけど、やっぱり着ない
→そのまま捨ててませんか？
- ・ 子供が成長して、きれいなまま着れない服ありませんか？



?? 断捨離すればいい??

出典：環境省ホームページ

(https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/)

1人あたり（年間平均）の 衣服消費・利用状況

購入枚数

約**18**枚

手放す服

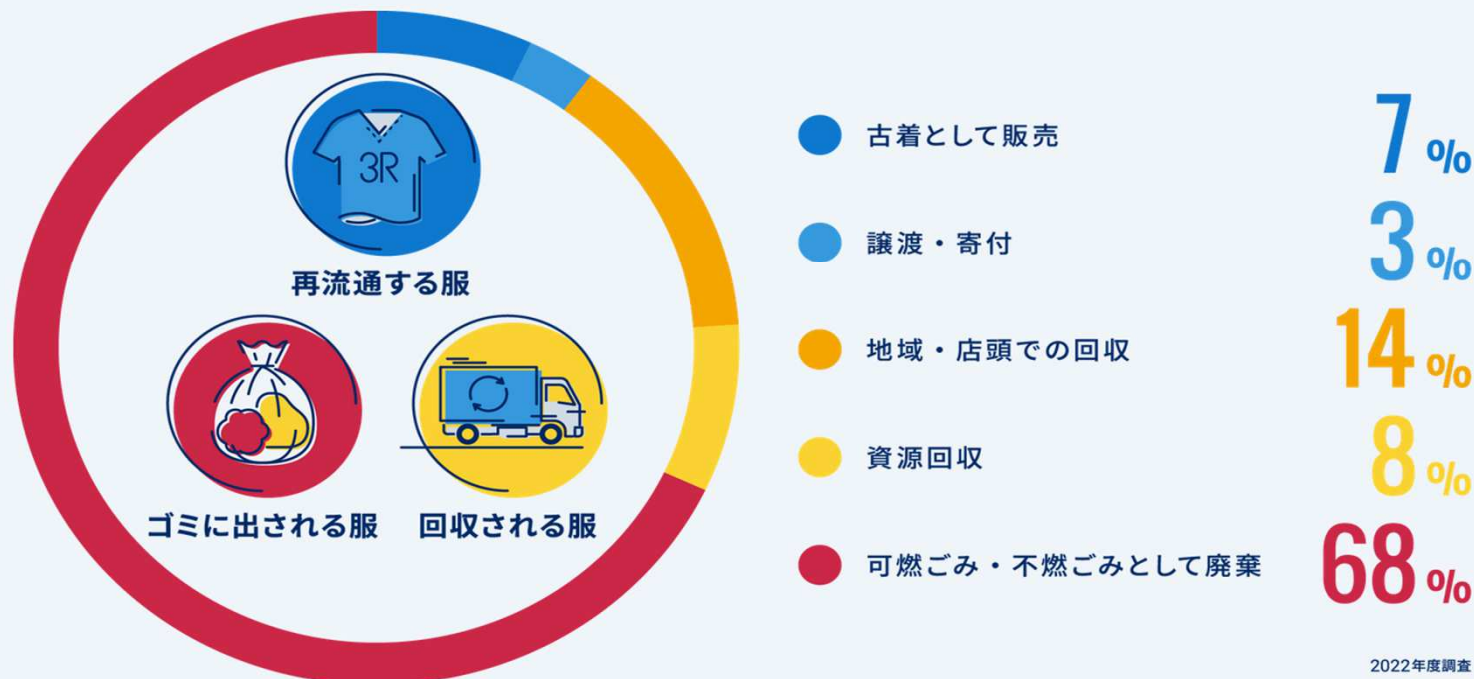
約**15**枚

着用されない服

35枚

2022年度調査

服を手放す手段の分布



#SUSTAINABLEFASHION

一着を長く着て
サステナブルファッション



今ある服を今年捨てずにもう1年長く着れば、
日本全体で約3万tの廃棄削減につながります。



#SUSTAINABLEFASHION

国内に供給される衣服の製造で
必要な水の量は年間で約83億 m^3 、
うち約9割は綿の栽培によるものです。



もし全ての綿をオーガニックコットンにできれば
年間約67億 m^3 の水消費が削減されます。
これは東京都で年間利用される水の
4倍以上の量です。

※ここではオーガニックコットンによる水消費削減率は90%として計算しています。
出典：Soil Association 「Organic cotton and water report」



出典：環境省ホームページ

(https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/)

周りをよくみると色々な活動が・・・

- ・ 株式会社ワンピースの「服の交換会」
- ・ 加古川のぐるりの会
- ・ 宝塚市でもバンビーノのどうぞの会
- ・ いきがいさがしのぐるりの会 などなど

！！何か自分の出来る範囲で行動してみよう！！



<TAKARAZUKA Exchangerでやってみたいこと>

テーマ：多くの人にサステナブルファッションを知ってほしい
(衣食住、生活のベースとなる衣について)

「お洋服の交換会」で活動していきたい！

ターゲット：**子供～中高生～労働世代**

候補場所：公民館

→ よりOpenに 中央公園や武庫川

→ より若い人たちが集まる 学校（高校・大学など）

→ より広く人が集まる 商業施設

頻度：2024年度 3～4回（継続できる活動を）

実施内容：

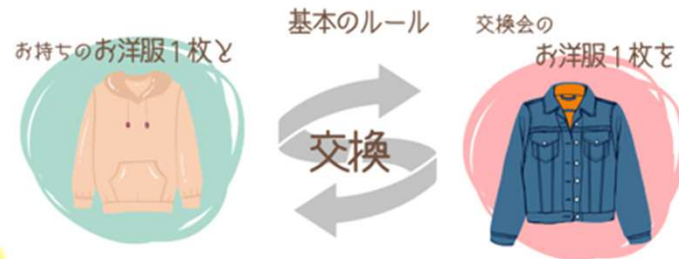
① 自分のお洋服と、会場のお洋服の交換
(お友達に譲る気持ちで)

② 自分で会場を作ってもらおう

③ 将来的には、お店の廃棄服などをうまく循環させる仕組みづくり

服を捨てずに
シェアして楽しもう！

お洋服の交換会 in宝塚



- ✓持ち込めるのは基本、衣料品のみです
- ✓肌着、下着、水着は禁止です
- ✓食べ物、生き物、持ち運べないものも禁止です
- ✓運営経費のため、交換で残ったものの扱いはお任せください

友達に譲る気持ちで！

下記のようなものは持ち込みをご遠慮ください
迷ったら事前にインスタでご相談ください



- ×シミや傷がひどいもの
- ×壊れているもの
- ×毛玉やヨレがひどいもの



無料

2024年

5月18日10:00~17:00

小雨決行 雨天中止

宝塚末広中央公園

インスタ

📍

主催：Takarazuka Exchanger
後援：宝塚市